

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

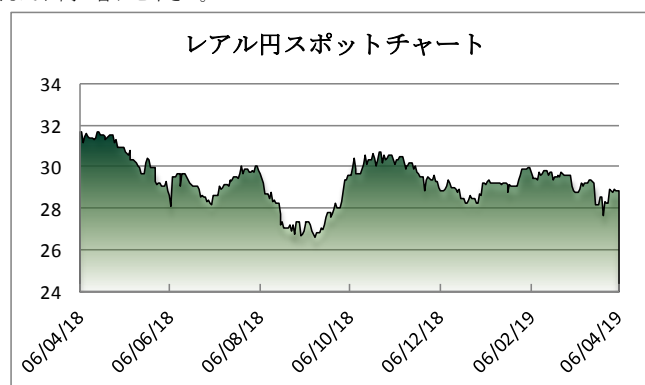
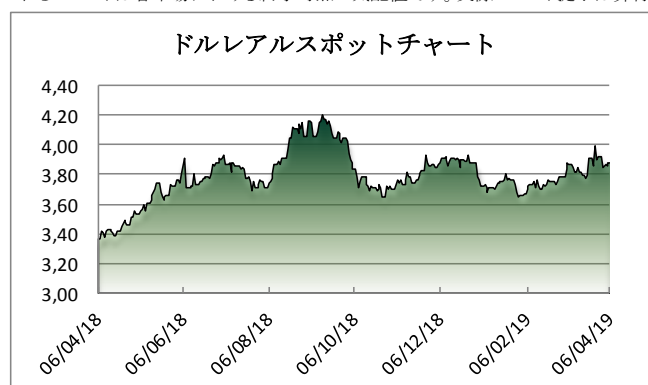
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、地元紙が年金改革法案の見通しについて楽観的に報じた他、商品市況の堅調さを背景に資源国通貨全般が上昇。レアルもこの恩恵を受け、取引開始直後こそ3.87台半ばまでレアル安が進行したが、引けにかけては反発し、3.84台後半で取引を終えている。年金法案について、一部で報じられたところによると、仮に現在議論されている社会扶助給付金(BPC)と農村労働者に関する改革案が否決された場合、「今後10年間の歳出削減効果が当初政府が提示した1兆レアルから8000億レアルへ低下する」との見通しをGuedes経済相が示した模様(本人は具体的コメントを控えている)。マーケットは政府が提示した歳出削減効果は根拠に乏しい、と既に評価していることから、ある程度の方針修正には耐性を備えているが、年金法案の後退が当面のリスクシナリオである限り、今後このような報道にはセンシティブにならざるを得ない。一方、もう1つの改革の柱である民営化について、同経済相は昨日、「今年の歳入見通しは800億レアル」との見解を示している(民営化を含め、ブラジル国内の開放政策は、「税制改革の進捗次第」とも語っている)。同経済相、Roberto Campos中銀総裁、Hamilton副大統領は、ニューヨーク・ボストン・ワシントンの投資家を往訪し、財政改革と民営化の具体策についてアピールをする予定であるが、最近の政府と議会を巡る軋轢やマーケットの混乱が、投資家のブラジルへの投資意欲を急激に損なっているとの見方が強い。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月5日	4月8日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8735	3,8509	-0,58%	-0,39%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,83	28,94	0,38%	0,67%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,3473	4,3380	-0,21%	-0,08%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,73	111,48	-0,22%	0,28%	104,87	112,14
	対ユーロ	JPY	125,30	125,55	0,20%	0,54%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	97.108	97.369	0,27%	2,10%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	171,40	170,70	-0,41%	4,00%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,91	8,95	0,45%	-0,56%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,47	6,48	0,08%	0,15%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,59213	2,58400	-0,31%	-0,49%	2,8039	2,5886
CRB Index (国際商品指数)		Index	187,68	188,70	0,54%	4,44%	188,89	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。